

# ■ スポーツ・協賛活動

当社は、エンターテインメントを創造する企業として、スポーツの振興、文化の育成に積極的に貢献していきたいと考えています。人々を楽しませ、感動を与えてくれる様々な活動への協賛は、豊かで平和な社会の実現につながるものと確信しています。

## ユニバーサルエンターテインメントアスリートクラブ



アスリートクラブの選手たち

当社は、「楽しさ」と「遊び」を世界中に発信し続けるグローバルエンターテインメント企業として、一生懸命に頑張る人を応援したいという思いから、2004年1月に「アルゼアスリートクラブ(現:ユニバーサルエンターテインメントアスリートクラブ)」を設立しました。

ユニバーサルエンターテインメントアスリートクラブ(略称:ユニバーサルAC)は、数々の名選手を育て上げた名将小出義雄監督が代表を務める佐倉アスリート倶楽部の全面的なサポートのもと、佐倉市を拠点に、当社の社員である選手たちが切磋琢磨し、夢の実現に向かって日々努力しています。

厳しい練習を乗り越えた選手たちは、創部9年目の2012年に全日本実業団対抗女子駅伝にて日本一の座を獲得し、2017年の同大会でも5年ぶりに優勝を飾り、日本一に振り返りました。

また、その活躍は日本国内にとどまらず、オリンピックや世界陸上など、数々の国際大会に日本代表選手を輩出してきまし

た。現在は、2020年の東京オリンピックに向けても日々邁進しております。

当社は、これからもスポーツ文化の振興や地域社会への貢献に繋がる活動を応援し、より多くの方々へ熱い感動と夢をお届けします。スポーツの力で日本を明るくしたい、とひたむきに努力を重ねる選手たちに、ご声援をよろしく願いたします。

### <前年度の主な成績>

2017.2.19  
第51回 青梅マラソン  
篠塚 麻衣 第1位(10km)

2017.10.6  
第72回国民体育大会  
木村 友香 第1位(5000m)

2017.10.15  
メルボルンマラソン2017  
伊澤 菜々花 第4位(ハーフマラソン)

2017.11.26  
第37回全日本実業団女子駅伝  
猿見田 裕香ほか 優勝

## 岡田美術館杯 女流名人戦

女流棋士の誕生とともにスタートした「女流名人戦」は、現在行われている女流タイトル戦の中で最も古い歴史と伝統をもち、女流棋界の最高峰とされています。当社グループは、1993年(第20期)より、女流棋界の発展、ひいては日本文化振興への貢献という意味も込めてこの「女流名人戦」に特別協賛してきました。

その冠名を「ユニバーサル杯女流名人戦」から「岡田美術館杯女流名人戦」へと新たに変更し、2016年1月、女流棋戦初の美術館対局が行われました。

2018年(第44期)の女流名人戦は、歴代最多の8連覇中の里見女流名人に、女流名人リーグを9戦全勝し挑戦権を獲得した伊藤紗恵女流二段が挑みましたが、岡田美術館での第1局から里見女流名人が3連勝し、史上初の9連覇を飾りました。

日本とアジアの文化を世界に発信し、広く文化の創造に貢献することを使命とする岡田美術館から「女流名人戦」に新たな風を吹き込み、さらなる成長と発展を目指してまいります。



史上初の9連覇を達成した里見香奈女流名人(第44期/2018)